

令和7年度 中勘助文学記念館開館30周年記念事業

香りで楽しむ

中 勘 助

な か かん す け

自然豊かな静岡の地で
多くの俳句や詩を残した文学者の中勘助。
静岡で生まれた精油も使い、
中勘助の作品をイメージして
オリジナルの香りをつくる
ワークショップです。

2025年

10

26 (日)

13:30~15:30

中勘助文学記念館

参加料 無料 (要事前申し込み)

対 象 小学4年生以上20人 (※小学生は保護者同伴)

会 場 中勘助文学記念館
(静岡県静岡市葵区新聞1089-120)

講 師 希代 智子 (『銀の山』代表)

申し込み 10/1(水)9:00 ~ google フォームで
事前申込 (申込順)

ワークショップに向けて
中勘助文学記念館の
庭の甘夏を蒸留しました。
どんな香りがするのか
お楽しみに♪



＼ 申込フォーム ／





講師：希代 智子（『銀の山』代表）

静岡県島田市にある蒸留所『銀の山』で、廃棄予定の柑橘や木材を原料にしたサステナブルなアロマ製品を製造。地元で親しまれている素材や、風土・環境に合った物を使用しアロマオイルを自家蒸留している。

また、アロマを活用した空間デザインのサービスを提供。商業施設やスポーツクラブ、ホテルなどでアロマを使った店舗づくり、職場づくり、空間づくりを提案している。

中勘助文学記念館とは？

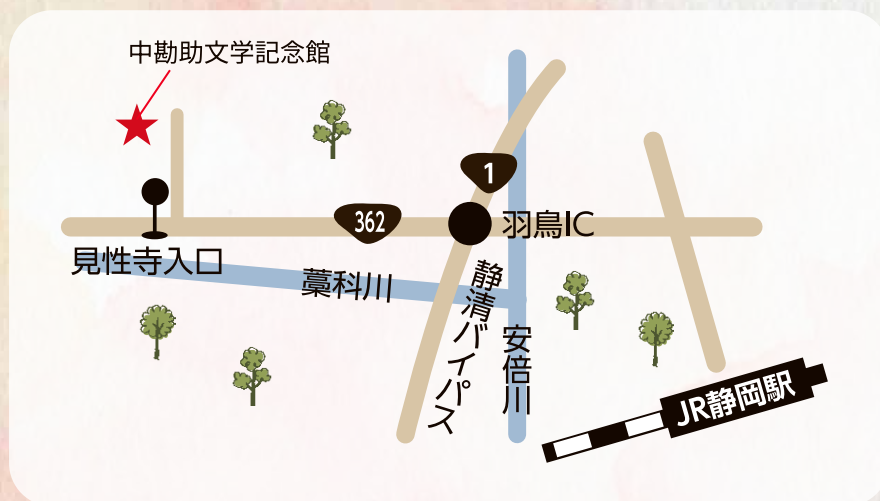


中勘助文学記念館は
今年で開館 30 周年！
記念ノベルティ配布中

子どもの世界をあざやかに描いた「銀の匙」で有名な作家、中勘助が住み執筆活動をした旧前田邸を「中勘助文学」の記念碑として位置づけ、活用していくため、中勘助の生誕 110 年目にあたる平成 7 年に開館しました。多くの随筆や俳句などを執筆したこの地を氏の様々な業績の顕彰の場として、また、和室を文化活動の場として開放しご利用いただくことで、活動を通じた心のふれあいの場としても多くの皆様に親しまれてきました。令和 7 年度で開館 30 周年を迎えることを記念し、様々な事業を実施します。また、事業参加者には開館 30 周年の記念ノベルティの配布を行っています。



INFORMATION



開館時間：10 時 00 分～17 時 00 分（☎ 054-277-2970）

休館日：月曜日（休日の場合は翌平日）、祝日の翌日、12 月 26 日～翌年 1 月 5 日